



かけはし

青の1組

～秋のダイナミックワールド号～

「秋のダイナミックワールド」において、青の1組で展開されている遊び、その遊びが始まったなどご紹介させていただきます。各クラスの「かけはし」は、本園 Web サイト「園からのお便り」のページにも掲載する予定です。よろしければ、ぜひ、他クラスの遊びの様子もご覧ください。

ある子が持ってきたヒョウタンの重さが知りたいとキッチンスケールを使って測り始めた子どもたち。身近にあるいろいろなものの重さを測っていると、重いものを乗せた時、針が一周し測れないものがあり、「みんなの体重を測る体重計なら重いものも測れるよ」という意見が出て、体重計で重さを測ることになりました。その後、重さにちなんだ遊びが広がっていきました。また、1学期に「オリンピック・パラリンピック」について探究し、様々なスポーツ遊びをしてきた経験や、楽しい音楽会に向けて『11びきのねこ』の絵本を読んだり、歌をうたったりしている経験が遊びの中にも入ってきました。

★ ウェイトリフティング ★

東京オリンピックTV観戦をし、様々なスポーツに興味を持ったことをきっかけに生まれた遊び。



もっと重くしたら
本物みたいになって楽しそうだね！



両端に新聞紙を丸めてつけた棒を持ち上げてウェイトリフティングのようにして遊び始めた子どもたち。本物のように重いものを棒につけようという声が上がると、水を入れたペットボトル、砂袋など、様々なおもりを棒につけることになりました。

ガムテープで棒におもりを巻きつけると重さを変えられなかったり、おもりの重さで棒が折れてしまったり、様々なハプニングが発生。ガムテープを紐にかえたり、棒を硬いものにしたりと試行錯誤していきました。

左右の重さが違うとうまく持ち上がらないという意見も出て、体重計で重さを測り、左右同じ重さになるようにしました。何度も測りなおさなくていいように、また、みんなが見てわかるように、同じ重さのおもりには同じ色のシールを貼るといった工夫もしています。

★ 運び競争 ★

水を入れたペットボトルのおもりを運んで遊び始めたことから生まれた遊び。



難しい道をつくろう！



ウェイトリフティングで使おうと水を入れたペットボトルをたくさんつくり、教室に置いておくと、それを乗せた箱を押ししたり、ヒモをつけ引っ張ったりして、競争を始めた子どもたち。

その後、競争する道をつくることに。まっすぐで簡単だからと、クネクネ道をつくったり、障害物を置いたりして、楽しく競争できるように毎日変化させています。

サイコロを振って出た目の数のおもりを乗せるというルールを考えたり、遊び方を教える人、スタートの合図を出す人など役割を決めて遊んだりする姿も見られるようになってきています。

★ ボーリング ★

ウェイトリフティングに使う予定だった円柱の段ボールを転がしたら、近くにあったペットボトルが倒れ、「ボーリングみたい！」という声が上がったことから生まれた遊び。『11びきのねこ』のお話に登場するねこも取り入れながら遊んでいます。



円柱の段ボールを転がして、ペットボトルを倒し、ボーリングのようにして遊び始めた子どもたち。いろいろな大きさの水が入ったペットボトルを置き何度も試してみると、ペットボトルの大きさ(重さ)によって倒れやすさが違うことを発見。

「11びきのねこが魚を捕まえているみたいだね」という声上がり、そのシーンを再現することに。円柱の段ボールをねこに、ピンを魚に見立てていきました。小さな魚は軽いペットボトルにして倒れやすいように、大きな魚は重いペットボトルにして倒れにくいように考えました。

★ ミニミニバスケットボール ★

ペットボトルのキャップを投げて箱に入れ、「バスケットボールみたいだね」と遊び出したことをきっかけに生まれた遊び。



ペットボトルのキャップを的に投げ入れる遊びを始めた子どもたち。「バスケットボールみたいだね」という声上がり、「それなら高いところがあった方がいいよ」という意見が出てきました。すると、1学期に装飾したおうちの屋根根的をつくり出しました。

牛乳パックや空き箱、卵パックなど、様々な素材を組み合わせて、難易度の異なる的をつくっていました。何点入ったかわかるように点数も表示しています。

投げたボール(キャップ)があちらこちらに転がってしまい踏みそうになっている友達を見て、「危ないからボール(キャップ)が転がっていかないようにしましょう！」と的に入らなかったボール(キャップ)を受ける箱を取りつける姿も。

★ くじびき ★

ペットボトルのキャップにあたりはずれを書き、くじびきをしていたことをきっかけに生まれた遊び。



別の遊びで使おうとお部屋にたくさんのペットボトルのキャップがありました。すると、「当たり」「はずれ」を書き、くじびきを始めた子どもたち。もっと楽しくなるようにと、あたりが出たら、賞品がもらえるというアイデアがでてきました。

たくさんのお客様に喜んでほしいと、みんなで折り紙を使って、賞品づくり(ねこや魚)をしています。

